

前回会議における意見とその対応について

区分	第2回委員会意見	意見に対する対応
<p>計画後期目標値の設定及び目標達成に必要な取り組み</p>	<p>①駐輪の具体的な取り組みの中に、利用しやすい駐輪場（電動アシストや子供乗せ自転車などに対応した駐輪場）の整備など、サービスの質的な向上に関する事業を記載した方が良い。</p>	<p>豊橋駅東口自転車等駐車場（地下駐輪場）では現在、2段ラックの上段撤去、駐輪スペースの改善、平置きスペースの確保などにより利用しやすい駐輪場への対応を進めている。</p> <p>具体的な取り組み内容を分かりやすくするため「豊橋駅東口自転車等駐車場の施設改修等による利便性の向上」から「豊橋駅東口自転車等駐車場の施設改修等による利用しやすい駐輪場の整備」に修正する。（資料1 P2）</p>
	<p>②講習会など色々な安全教育の機会に自転車の整備の重要性について話をしてほしい。</p>	<p>自転車に関する交通安全教室では、既に自転車を定期的に点検することの重要性について説明をしている。その他にも様々な機会において周知をしていきたい。安全教育の具体的な取り組みに「自転車整備の重要性の周知」を追加した。（資料1 P3）</p>
	<p>③民間企業に自転車通勤を推進するのであれば、附置義務や駐輪場整備に対する補助などの取り組みを検討した方が良い。</p>	<p>民間企業に駐輪場整備を促す制度について、関係部署と連携して検討していきたい。意識啓発の具体的な取り組みに「民間企業への駐輪場整備促進」を追加した。（資料1 P3）</p> <p>附置義務についてはすぐに制度化をすることは難しいが、将来的には検討をしていきたい。</p>
	<p>④意識啓発の働きかけは、豊橋市役所の具体例や自動車より事故の割合が少ないなどの情報を含めて啓発していくなど、きめ細かな対応をした方が良い。</p>	<p>豊橋市役所が進めているエコ通勤の取り組み成果を取りまとめ、事故だけでなく、健康面など企業側のメリットに繋がる情報についても提供をし、きめ細かな働きかけを行っていきたい。</p>
	<p>⑤TSマーク推進の取り組みを位置付けた方が良い。</p>	<p>自転車保険加入促進のチラシの中で、自転車保険の1つとしてTSマーク付帯保険を紹介している。</p> <p>TSマークについては、自転車保険加入と自転車点検の重要性の周知をセットで行う中で推進していきたい。</p>

	<p>⑥電動アシスト自転車購入補助は、対象を絞るなど、もう少し事業の趣旨を明確にした方が事業が活きるのではないか。</p>	<p>現在の購入補助は地球温暖化対策の視点で行われている。</p> <p>電動アシスト自転車には、体力的な問題などの理由で通常の自転車に乗り続けることが困難な方も乗り換えることにより、安全に自転車利用を継続することができるなどのメリットもある。</p> <p>今後も様々な機会を通じて電動アシスト自転車の特性について周知を行い、幅広い対象への普及に努めていきたい。</p>
	<p>⑦電動アシスト自転車の特性に着目し、一般の人にも普及させるのも一つの方向性だと思う。</p>	<p>参考資料3に実施事業の体系図を掲載し、計画の3つの基本方針、目標と指標を定めた事業区分との対応関係を示した。</p>
	<p>⑧計画の目標と各指標の目標値の対応関係を整理して表示した方が良い。</p>	
<p>自転車ネットワークの見直し</p>	<p>⑨暫定形態を増やしていかなければ自転車ネットワークが伸びていかないので、各管理者で現状の中で工夫できる場所を探し、少しでも整備が進められるよう検討していただきたい。</p>	<p>今年度の道路管理者の検討により、自転車利用者の安全性を速やかに向上させるため、市道において暫定形態の適用路線を追加し、自転車ネットワーク路線の整備進捗を図ることとした。(資料1 P6)</p>
	<p>⑩豊橋市の自転車ネットワークは利用目的別のルートをレイヤー的に重ね合わせて作られており、大きな特徴であるため、これを分かりやすく示した方が良い。</p>	<p>現在の自転車ネットワーク図は「整備形態別」「道路種別」「優先整備路線」で整理されている。</p> <p>自転車ネットワーク路線は利用目的別に選定されたルートを重ね合わせ構築されているが、1つの路線が複数の利用目的を持っているものもあり、分けて表示することは難しいと考えます。</p> <p>なお、優先整備路線については、通勤目的のネットワークを中心として、通学・買物目的のネットワークにも重複して位置付けられている区間を抽出し、整備の必要性や実現性を踏まえた選定をしています。</p>